



2月新着図書案内

上旬版

富山中部高校図書館



入門 ビットコインと ブロックチェーン

野口 悠紀雄 著

ビットコインと電子マネーはどう違う？ ビットコインは本当に安全か？ メガバンクが仮想通貨を発行する？ なぜブロックチェーンは「社会革命」と呼ばれるのか？ ビットコインを始めとする仮想通貨、そしてその基礎技術であるブロックチェーンについて、Q&A方式でわかりやすく解説。入門書にして決定版の1冊。



考える障害者

ホーキング青山 著

往々にして世間は障害者を汚れなき存在のように扱う。一方で、表には出てこないが、「厄介者」扱いする人もいる。そんな両極端の捉え方ってなんかヘンじゃないか。身体障害者芸人として二十余年活動してきた著者は、偽善と建前を痛烈に喰い、矛盾と盲点を鋭く衝く。本音度100%で書き尽くした、前代未聞の障害者論。



生きものは円柱形

本川 達雄 著

私たちの指や血管は、円柱の形をしている。いやいや、ナマコやミミズ、ゾウの鼻やネコの胴体だって——。なぜ自然界にはかくも円柱形が溢れているのか？ 生きものが総じてやわらかいのはどうしてだろうか？ 物理的時間とは異なる、生きものの「円い」時間とは？ 五感で捉えることのできる実感を手掛かりに、生きものの本質へと大胆に迫る。



群れるな

寺山修司 強く生きぬく言葉

寺山 修司 著

ふりむくな、ふりむくな、後ろに夢はない。自分は誰なのか？ 生きるってどういうことなのか？ あしたはどこにあるのか？ 20歳のときに重病ネフローゼが発症、自分が若くして死ぬことを知りながら、あらゆる常識を挑発し、ほんとうに生きることを問い続け、47歳最後の瞬間まで生き抜いた「言葉の錬金術師」寺山修司のベストメッセージを収録。没後35周年記念出版。



物語のおわり

湊 かなえ 著

妊娠3か月で癌が発覚した智子、娘のアメリカ行きを反対する木水……。人生の岐路に立ったとき、彼らは北海道へひとり旅をする。そんな旅の途中で手渡された紙の束、それは「空の彼方」という結末の書かれていない小説だった。果たして本当の結末とは——。

図書館からのお知らせ

本の貸出は
1人1回2冊まで。
貸出期間は1週間。
読み終えた本は
返却してください。